

順位	氏名（議席）	発言の要旨
4	小池 義治（15）	<p>1. 市長選挙の公約の進捗管理と行政計画への位置づけについて</p> <p>市長選挙で当選した候補者が、選挙期間中に選挙公報等で市民に示した政策項目（以下、「選挙公約」という。）は、法的拘束力はないものの、市民に対する政治的責任の表明であり、市政運営の優先順位を示す重要な指針であると考えます。</p> <p>金指市長が、昨年12月の市長選挙の選挙公報に記載した政策項目の中には、令和8年度施政方針及び令和8年度当初予算案に具体的な記述が見られないものもある。</p> <p>今後、選挙公約を行政計画とどのように整合させ、実行し、その達成状況を市民に示していくのか、以下、質問する。</p> <p>(1) 令和7年12月21日執行富士市長選挙公報に記載のあった下記の内容について、それぞれどのような施策を想定し、どう取り組むか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地元企業と若者が繋がる創生拠点設立 ② こどもの遊び空間拡充／学校教育の質向上 ③ まちのイメージ刷新／湧水のまちのブランド化 ④ 工場のおい対策支援／メガソーラー規制 ⑤ 富士川河川敷に遊び空間 <p>(2) 選挙公約を、第六次富士市総合計画後期基本計画及び各種行政計画の中にどのように位置づけて実施していくか。</p> <p>(3) 今後、選挙公約の進捗管理をどのように行っていくか。また、その実施状況について、定期的に検証・公表する仕組みを設けてはどうか。</p> <p>2. 市長のSNS発信と公人としての情報責任について</p> <p>市長は、1月19日の就任後も、選挙前から使用していた個人SNSアカウントで自撮り動画などによる情報発信を続けている。市民に開かれた姿勢として評価する声も多くある一方で、公人としての発言には正確性と慎重さが求められると考えます。</p> <p>2月10日の個人アカウントの動画では、市立中央病院について「まだまだ今から建て替えを進めていっても、できるのは約10年後ぐらいのイメージです」と述べているが、新病院の令和13年度中の開院予定は、行政と市議会が慎重に議論を積み重ねた上で策定・公表に至った富士市立中央病院新病院建設基本計画（案）にも明記されたものである。</p> <p>また、情報発信の順序についても、市議会への説明、記者会見、「広報ふじ」や市公式ウェブサイトでの発表との整合が必要と考えます。</p> <p>今後、市長の個人アカウントのSNS発信をどのように位置づけ、正確性や公式発表との整合をどのように確保していくのか、見解を伺う。</p>